

東京2020参画プログラムについて

1 趣 旨

- 東京2020参画プログラムは、①オリンピック・パラリンピック・ムーブメントへの参加促進、②レガシー創出に向けたアクションの促進を目的として組織委員会が実施
- 様々な組織・団体が、2020年東京大会に向けて実施するイベント・事業を認証
- 参画プログラムには、「公認プログラム」と「応援プログラム」の2つの認証区分がある

2 枠組み

	東京2020公認プログラム	東京2020応援プログラム
対象団体	政府、開催都市（東京都、都内区市町村）、 スポンサー、JOC、JPC、大会放送権者、 会場関連自治体（道県・市町）	左記以外の自治体や非営利団体等
分野	「スポーツ・健康」「街づくり」「持続可能性」「文化」「教育」 「経済・テクノロジー」「復興」「オールジャパン・世界への発信」	
スケジュール	平成28年 8月15日 申請開始 10月 1日 認証事業開始	平成28年 8月15日 一部団体申請開始 10月 1日 一部団体の認証事業開始 平成29年度（予定） 本格開始

3 メリット

認証されたイベント・事業は、下記の事項が可能

- ①「オリンピック・パラリンピック」等の文言の使用
- ②参画プログラムのマークの使用



- ◆様々な組織・団体の大会との一体感の創出
- ◆地域が連携して、気運を盛り上げていく機会を創出

大会エンブレムは、使用団体や使用方法が限定

4 参画プログラムのマーク

		東京2020公認マーク	東京2020応援マーク	【参考】大会エンブレム
2020年 東京大会				
過去 大会の 例	2012年 ロンドン大会	(文化) (教育)		
	2016年 リオ大会	(文化のマークの例)	(文化のマークの例)	